

NY マーケットレポート (2017年2月28日)

NY市場では、序盤に発表された第4四半期の米GDPが市場予想を下回る結果となったものの、個人消費やその後発表された消費者信頼感指数、リッチモンド連銀製造業指数がいずれも市場予想を上回る結果となった。しかし、マーケットへの影響は限定的となり、トランプ米大統領の米議会での施政方針演説を控えて、ドルは上値の重い動きが続いた。

午後には、下落していた米株価が下げ幅を縮小する動きとなったことや、終盤に複数の米当局者が、早期の利上げの可能性を示唆する発言をしたことを受けて、ドルが主要通貨に対して上昇となり、また米債券利回りが上昇したことから、日米の金利差拡大が意識され、円売りが優勢となった。

2017年2月28日(火)

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	112.31	112.81	112.26
EUR/JPY	119.00	119.38	118.89
GBP/JPY	139.60	140.33	139.54
AUD/JPY	86.25	86.60	86.22
EUR/USD	1.0595	1.0605	1.0570

LONDON	高値	安値
USD/JPY	112.46	112.11
EUR/JPY	119.14	118.77
GBP/JPY	139.82	139.24
AUD/JPY	86.34	86.06
EUR/USD	1.0608	1.0576

*東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	112.86	112.89	111.70
EUR/JPY	119.32	119.39	118.67
GBP/JPY	139.72	139.85	138.84
AUD/JPY	86.32	86.36	85.86
NZD/JPY	81.12	81.13	80.69
EUR/USD	1.0573	1.0631	1.0572
AUD/USD	0.7649	0.7694	0.7646

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	20812.24	-25.20
S&P500	2363.64	-6.11
NASDAQ	5825.44	-36.46
日経225 (CME)	19180	-15
トロント総合	15399.24	-64.26
ボルサ指数	46856.79	-492.41
ボベスパ指数	休場	

*ブラジル市場はCarnivalのため休場

3/1 経済指標スケジュール

08:50	【日本】4Q法人季報設備投資
09:01	【英国】2月BRC店頭価格指数
09:30	【オーストラリア】4Q GDP
10:00	【中国】2月製造業PMI・非製造業PMI
10:45	【中国】2月財新メディア製造業PMI
14:00	【日本】2月自動車販売台数
16:00	【スイス】1月UBS消費指数
16:00	【ノルウェー】4Q経常収支
17:30	～ 18:30
	【スイス】【仏】【独】【欧】【英】2月製造業PMI
17:55	【ドイツ】2月失業率
17:55	【ドイツ】2月失業者数
18:30	【英国】1月住宅証券融資高
18:30	【英国】1月住宅ローン承認件数
18:30	【英国】1月消費者信用残高
21:00	【米国】MBA住宅ローン申請指数
22:00	【ドイツ】2月消費者物価指数
22:30	【米国】1月個人支出・1月個人所得
22:30	【米国】1月PCEデフレーター
22:30	【カナダ】4Q経常収支
23:45	【米国】2月マークイット米国製造業PMI
00:00	【カナダ】政策金利発表
00:00	【米国】2月ISM製造業景況指数
00:00	【米国】1月建設支出
04:00	【米国】3月米地区連銀経済報告[ベージュブック]

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1253.90	-4.90
NY 原油	54.01	-0.04
CMEコーン	373.75	+5.50
CBOT 大豆	1035.75	+13.75

米国債利回り	本日	前日
2年債	1.256%	1.196%
3年債	1.521%	1.448%
5年債	1.933%	1.863%
7年債	2.227%	2.176%
10年債	2.392%	2.363%
30年債	2.995%	2.983%

ドイツ10年債	0.208%	0.198%
英国10年債	1.151%	1.150%

3/1 主要会議・講演・その他予定

・欧州議会本会議 (～2日)

NY 市場レポート

21 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

1 月南ア貿易収支 -108 億 ZAR (予想 -34 億 ZAR・前回 124 億 ZAR)

前回発表の 120 億 ZAR から 124 億 ZAR に修正



出所 : Bloomberg

21 : 10

◀ 経済指標の結果 ▶

1 月南ア財政収支 -387 億 ZAR (前回 227 億 ZAR)



出所 : Bloomberg

22 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

4Q米GDP(前期比年率) 1.9% (予想 2.1%)

4Q米個人消費(前期比) 3.0% (予想 2.6%)



出所 : Bloomberg



出所 : Bloomberg

指標結果データ

◀米GDP▶

4Q改定・4Q速報・3Q・2Q・1Q

GDP 1.9 1.9 3.5 1.4 0.8

個人消費 3.0 2.5 3.0 4.3 1.6

耐久消費財 11.5 10.9 11.6 9.8 -0.6

非耐久消費財 2.8 2.3 -0.5 5.7 2.1

サービス	1.8	1.3	2.7	3.0	1.9
設備投資	1.3	2.4	1.4	1.0	-3.4
住宅投資	9.6	10.2	-4.1	-7.7	7.8
輸出	-4.0	-4.3	10.0	1.8	-0.7
輸入	8.5	8.3	2.2	0.2	-0.6
政府支出	0.4	1.2	0.8	-1.7	1.6
最終需要	0.9	0.9	3.0	2.6	1.2
国内最終需要	2.6	2.5	2.1	2.4	1.2

◀ 経済指標のポイント ▶

10-12月期の米 GDP 改定値は、年率換算で前期比+1.9%となり、速報値と変わらなかった。GDP の約 7 割を占めるとされる個人消費は上方修正され、前期の好調さを維持。ただ、企業の設備投資と住宅投資は下方修正された。

- ①個人消費は+3.0%と、速報値から 0.5 ポイントの上方修正。また、耐久財、非耐久財、サービスがともに上方修正された。
- ②輸出は-4.0%（速報-4.3%）、輸入は+8.5%（+8.3%）。企業の設備投資は+1.3%（+2.4%）、住宅投資は+9.6%（+10.2）。
- ③政府支出は+0.4%（+1.2%）となり、連邦政府は変わらずだが、州・地方政府のプラス幅が大きく縮小した。
- ④FRB が物価安定の目安とする個人消費支出（PCE）物価指数は、前年同期比+1.4%、変動の激しい食品とエネルギーを除く上昇率は+1.7%となり、いずれも FRB が目標とする 2%には届かなかった。

22 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

1月米卸売在庫（前月比） -0.1%（予想 0.4%・前回 0.9%）
 前回発表の 1.0%から 0.9%に修正



出所：Bloomberg

22 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

1月カナダ鉱工業製品価格（前月比） 0.4%（予想 0.5%・前回 0.3%）
 1月カナダ原料価格指数（前月比） 1.7%（予想 1.2%・前回 6.5%）



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

12月米S&P/ケース・シラー[総合20] 192.61 (前回 192.00)

前回発表の 192.14 から 192.00 に修正

12月米S&P/ケース・シラー[総合20] (前月比) 0.93% (予想 0.70%・前回 0.89%)

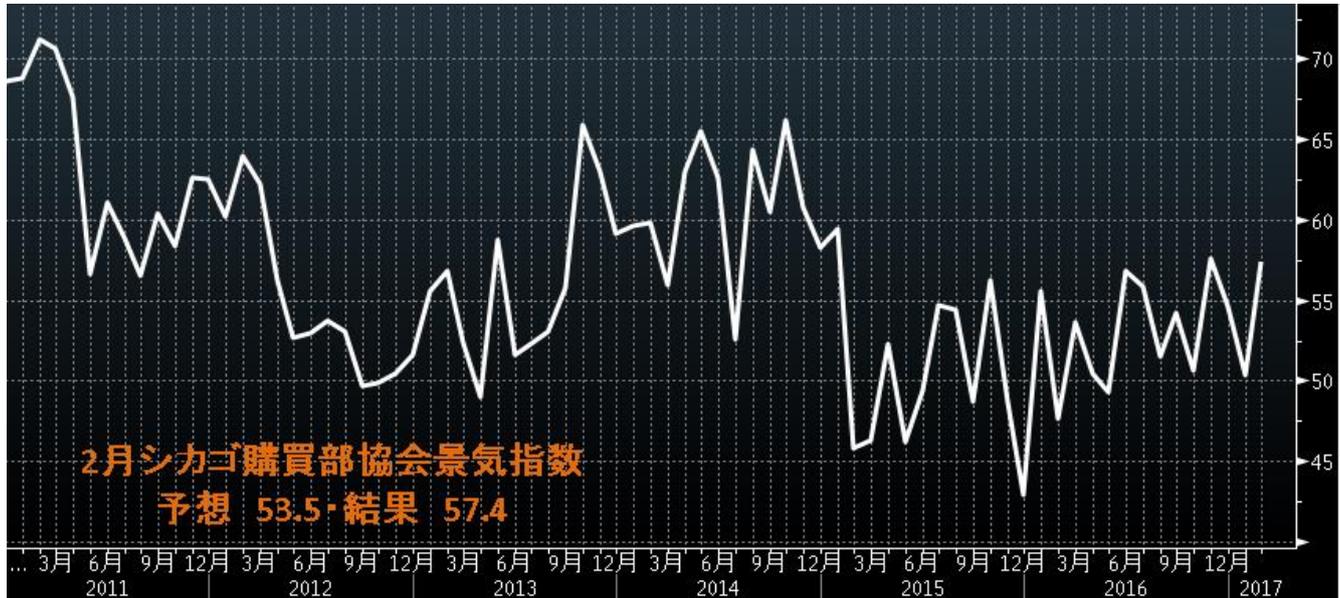
前回発表の 0.88%から 0.89%に修正

12月米S&P/ケース・シラー[総合20] (前年比) 5.58% (予想 5.35%・前回 5.20%)
 前回発表の5.27%から5.20%に修正

23 : 45

◀ 経済指標の結果 ▶

2月シカゴ購買部協会景気指数 57.4 (予想 53.5・前回 50.3)



出所 : Bloomberg

0 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

2月米消費者信頼感指数 114.8 (予想 111.0・前回 111.6)
 前回発表の111.8から111.6に修正



出所 : Bloomberg

0:00

◀ 経済指標の結果 ▶

2月リッチモンド連銀製造業指数 17 (予想 10・前回 12)



出所：Bloomberg

経済指標データ

◀リッチモンド連銀製造業指数▶

	2月	1月	12月	11月	10月	9月
景況指数	17	12	8	4	-4	-8
出荷	16	13	12	1	2	-4
新規受注	24	15	12	7	-12	-7
受注残	8	4	8	-12	-11	-20
雇用者数	10	8	-1	5	3	-13
賃金	15	11	19	16	18	13

◀欧州のポイント▶

ノルウェーの政府系ファンドは、2016年第4四半期の運用成績が+2.17%（前期は+4.0%）だったと発表した。株式市場が底堅く推移したことが背景。ノルウェーの政府系ファンドは世界最大級の政府系ファンドであり、運用資産は約9000億ドル。2016年末時点の債券投資の比率は34.3%で、第3四半期末時点の36.3%から低下。株式投資の比率は62.5%で、第3四半期末時点の60.6%から上昇。不動産投資の比率は3.2%と、第3四半期末時点の3.1%から上昇した。石油・ガス収入の減少を背景に、2016年には政府支出のため同ファンドから1010億ノルウェークローネが引き出されたが、資金の引き出しが行われたのは2016年が初めて。

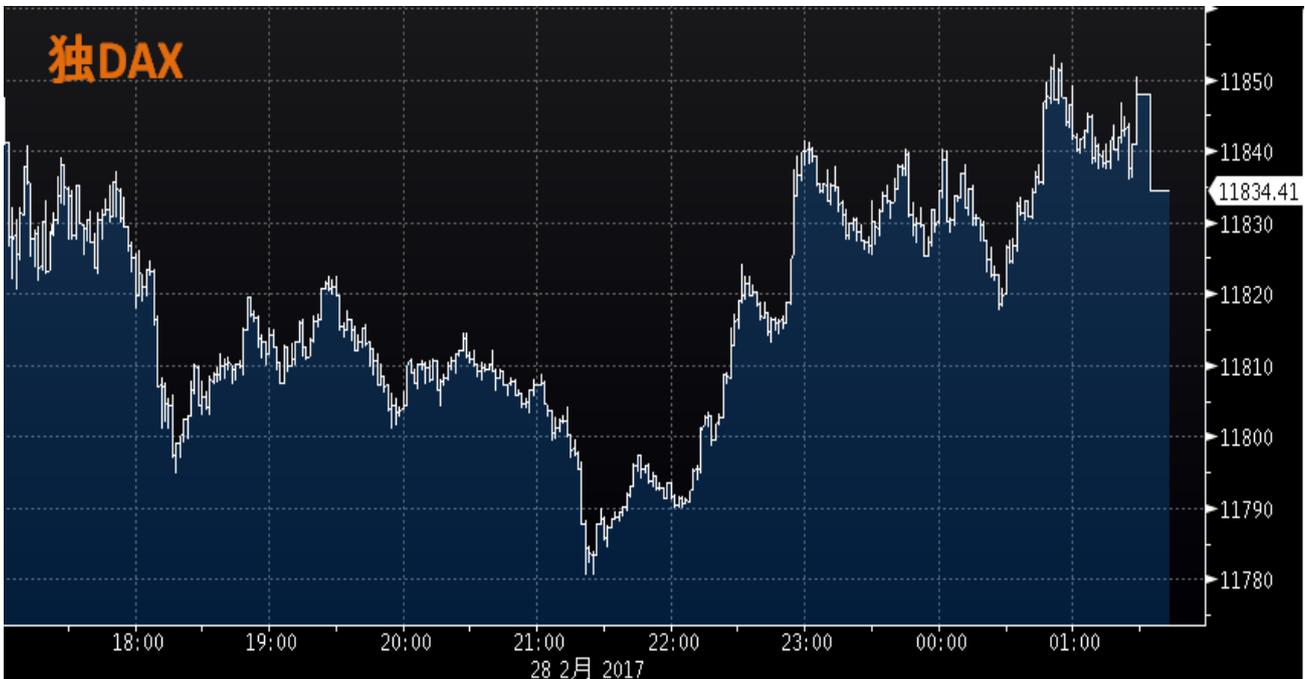
◀ NY 債券市場 ・午前 ▶

序盤のニューヨーク債券市場は、月末のポジション調整の買いが先行し、利回りが低下した。ただ、トランプ米大統領の施政方針演説を控えて様子見ムードも強く、値動きは限定的となった。

午前の利回りは、30年債が2.97%（前日2.98%）、10年債が2.35%（2.37%）、7年債が2.17%（2.18%）、5年債が1.85%（1.87%）、3年債が1.44%（1.45%）、2年債が1.19%（1.20%）。

＜欧州株式市場＞

欧州株式市場は、欧州企業の業績拡大の期待などで買いが先行した。しかし、その後はトランプ米大統領の施政方針演説を控えて様子見ムードが広がり、マイナス圏に下落する動きも見られた。ただ、終盤にかけて堅調な動きとなり、主要株価は小幅高となった。

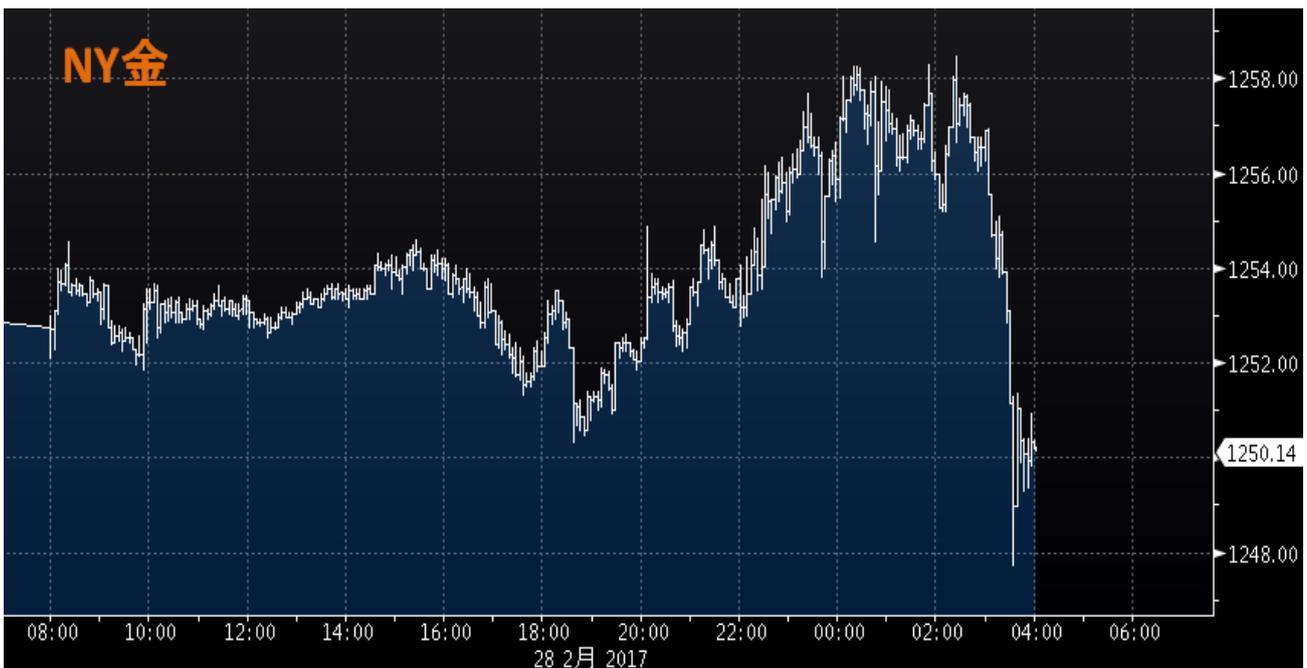


出所：Bloomberg

＜ NY 金市場 ＞

NY 金は、中心限月が前日比 4.90 ドル安の 1 オンス=1253.90 ドルで取引を終了した。

NY 金は、ドルが主要通貨に対して下落したため、ドルの代替資産とされる金を買う動きが先行した。ただ、その後はトランプ米大統領の施政方針演説を控えて様子見ムードも強まり、終盤にはマイナスに下落した。

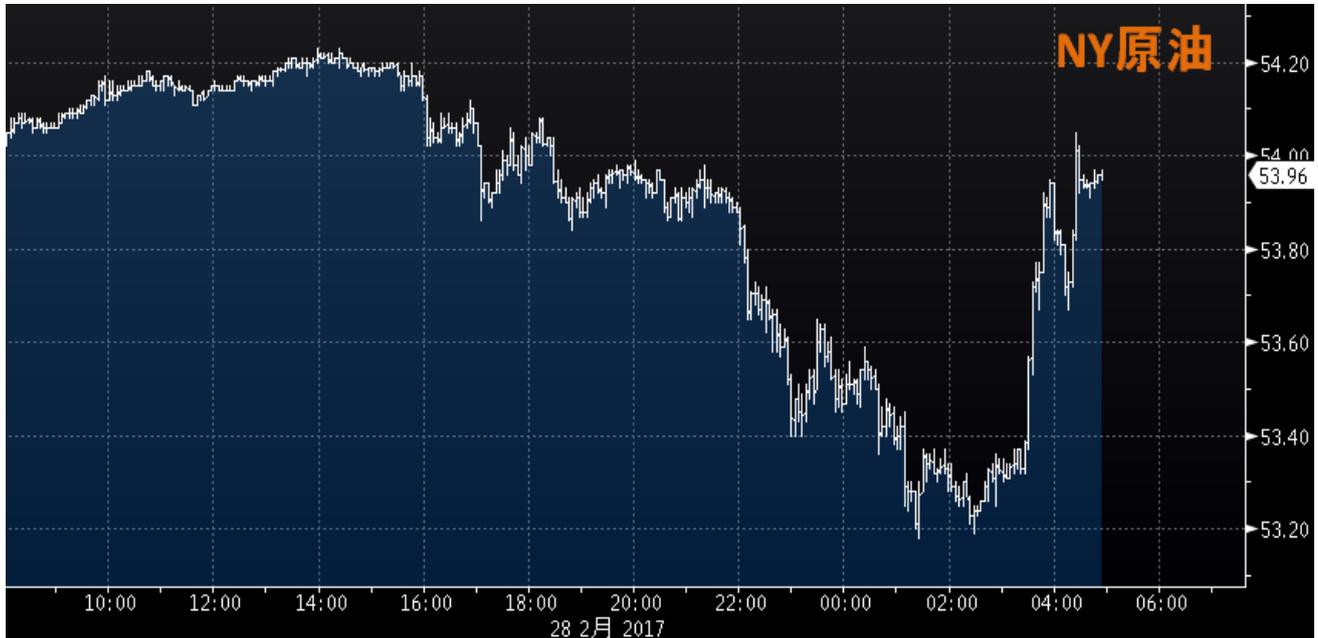


出所：Bloomberg

◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、中心限月が前日比 0.04 ドル安の 1 バレル=54.01 ドルで取引を終了した。

NY 原油は、3/1 に発表される米石油統計で原油在庫の増加が見込まれることから、在庫積み上がりの懸念が一段と強まり、売りが優勢となった。ただ、終盤には下げ幅を縮小する動きとなった。



出所：Bloomberg

5:00

◀ 要人発言 ▶

ハーカー・フィラデルフィア連銀総裁

- ・「今年は3回の利上げが適切」
- ・「インフレ率は2017年終盤から2018年初めにかけて目標を達成するだろう」

5:30

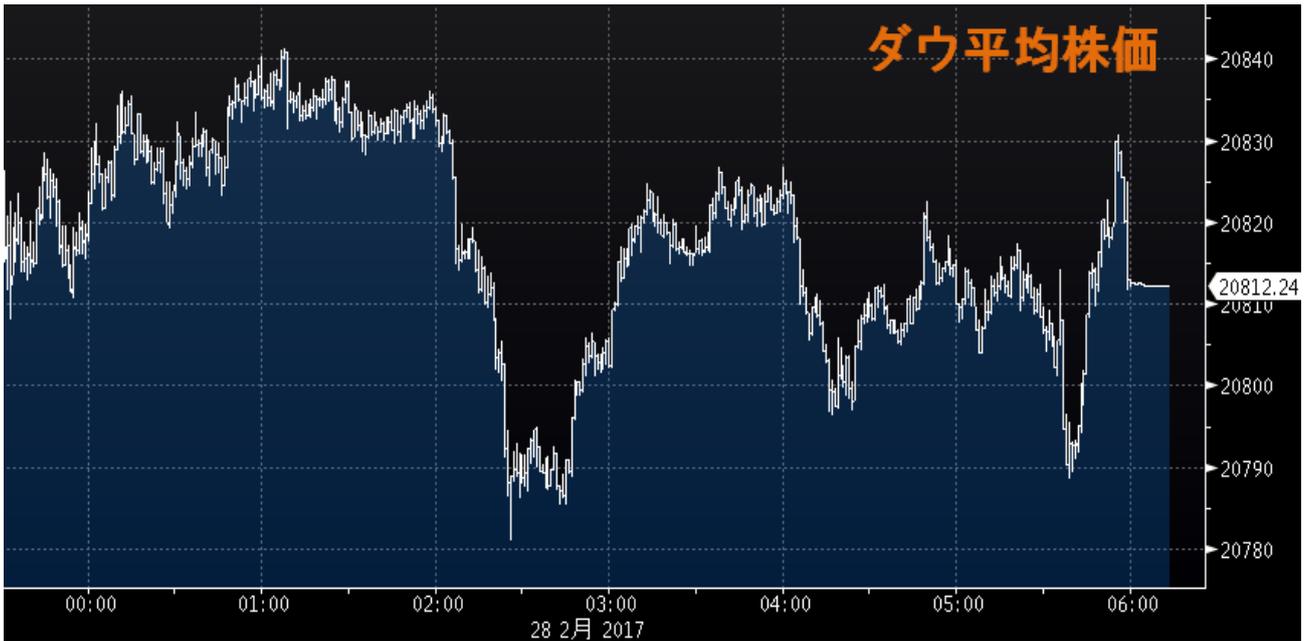
◀ 要人発言 ▶

ウィリアムズ・サンフランシスコ連銀総裁

- ・「インフレ率は2%の目標に向かっている」
- ・「経済が健全なペースで拡大を継続すると確信している」

◀ 米株式市場 ▶

米株式市場は、米 10-12 月期の米 GDP 改定値が市場予想を下回ったことなどを背景に、序盤から売りが優勢となった。その後、一段の下落となったものの、トランプ米大統領の米議会での施政方針演説を控えて様子見ムードも強く、限定的な動きとなった。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時プラス圏まで値を戻す場面もあったが、その後は上値の重い動きが続き、13 営業日ぶりに下落となった。



出所：Bloomberg

《外国為替市場》

外国為替市場は、米経済指標が比較的堅調な結果となったものの、反応は限定的となり、トランプ米大統領の演説を控えて上値の重い動きが続いた。終盤には、複数の米当局者が早期利上げの可能性に言及したことから、ドル買い・円売りが優勢となり、ドル円・クロス円は終盤に堅調な動きとなった。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。